

※本リリースは 2019 年 1 月 21 日(日本時間)に発表されたプレスリリースの翻訳版です。

The Global Steering Group for Impact Investment (GSG)が インパクト投資の推進に向けて G20 との関与を強化 日本が G20 の議長国として就任とともにハイレベル対話が東京で開催

2019 年 1 月 21 日、東京 – 2019 年の G20 議長国に日本が就任するとともに、GSG は、日本の国内諮問委員会および外務省(MOFA)とともに G20 開発作業部会(DWG)およびその他の G20 代表と話し合うハイレベル対話を開催した。

2018 年に G20 は歴史上初めてインパクト投資を含む声明に合意。世界の主要 20 カ国がインパクト投資を持続可能かつ包括的な成長の強力な推進力として明確に認識した。

声明では次のように述べている。「私たちは、G20 によるインクルーシブビジネスのための資金調達の要請に沿って、包括的かつ持続可能な成長のためインパクト投資などの革新的な資金メカニズムやパートナーシップを含む公的、私的および多国間の資源動員の環境をさらに整備するよう努める。」

GSG は 2019 年 1 月 23 日に東京において会合を開き、インパクト投資に関する対話を行う。

国連の持続可能な開発目標(SDGs)の導入を担当する日本外務省の地球規模課題総括課長である甲木浩太郎氏が、会議への参加者を迎え入れる。この会議では、インパクトエコノミーの発展に焦点を当て、SDGs の実施に向けインパクトファンドの進化について議論する。

アルゼンチンが議長を務めた 2018 年の G20 ブエノスアイレス会議で、インパクト革命は加速した。グローバルパートナーとともに GSG は、インパクト投資が世界で最も影響力のある 20 カ国によって、より公正で繁栄した未来への鍵として認識されることを提唱した。

WEAll アライアンスの支援の下、[GSG がシステム B、B チーム、B ラボと共同署名した書簡](#)では、G20 ワーキンググループに対し、G20 全加盟国において、B コーポレーションの設立にあたり真にプラスの影響を与える経済政策、メカニズム、および法的枠組みを提案するよう求めた。さらに、この合意ではグローバルビジネス、ファンド、NGO の指導者たちを招集し、G20

各国政府と協力してインパクトエコノミーへの長期的な移行に取り組むよう求めた。

GSG の CEO である Amit Bhatia は、リスクとリターンと同様にインパクトの影響を同時に考慮することが不可欠であると言う。彼は次のように述べた。「21 の加盟国を有する GSG は、G20 に対し、すべての事業、投資、政策および消費の決定ならびに義務的な年次報告における重要な決定基準として、リスクとリターンと並行して「インパクト」を認識するよう要請します。これにより、世界が公正かつ公平な「インパクトエコノミー」を迎え入れることができるようになります。インパクトエコノミーの発展によって、公共の利益および持続可能な開発目標(SDGs)のために民間資本が解放され、人類や地球の問題に対する取組が拡大します。」

この対話の一環として、GSG とマッキンゼー・アンド・カンパニー、経済協力開発機構(OECD)、国連アジア太平洋経済社会委員会(UNESCAP)、および国連開発計画(UNDP)からの専門家を
含むその他のインパクト投資の専門家および実施者は、インパクト投資が、インクルーシブ
ビジネスや SDG 投資など、DWG のトピックと密接に連携したトピックをどのようにサポートできる
かを示す予定です。また UNESCAP と OECD は、主に政策立案者がインパクト投資をサポート
するにあたり役立つ研究内容を発表します。

本件に関する問い合わせ先:

Oliver Wagg, Global PR Director, GSG: oliver.wagg@gsgii.org; +44 (0) 7885 377264

社会的投資推進財団 広報 関岡 智美: pr@siif.or.jp; 03-6229-2622

本件に関するインタビューをご希望の方はご連絡をお願いいたします。

Global Social Impact Investment Steering Group(GSG)とは

2013 年に当時の G8 サミット議長国であった英国のキャメロン首相の発意により、英国の休眠預金基金の創設者であるロナルド・コーエン卿を議長に「G8 社会的インパクト投資タスクフォース」が設立されました。2015 年より G8 以外の各国にメンバーを拡大し [Global Steering Group \(通称 GSG\)](#) に移行し、現在 21 カ国と EU がメンバーとして加盟しています。GSG は、金融、ビジネス、社会貢献の分野の世界的リーダーを集め、あらゆる投資やビジネス上の意思決定における慎重な推進力として、測定可能な影響を促進します。